

關西地方の大颶風

九月二十日突如來襲した未曾有の大颶風は關西各都府を木葉微塵に破壊し去り、數千の人名を奪ひ家屋を倒壊し、橋梁を流失せしめ鐵道、電信電話等を通じ、數億萬に達する被害を與へた。就中小學校の校舍倒壊によるいちらし犠牲に對しては何人と雖も涙なき能はぬ處である。

内務省ではこの被害のうち河川港灣、道路は性質上恒久的の對策を要するので各地の土木被害狀況を調査の上速かに恒久對策を講ずることとなり廿五日各關係府縣知事及び土木出張所所長に宛て被害狀況並に復舊見込額の至急調査報告方を通牒したが、今回の風水害による土木損害は巨額に上る見込で二十五日迄に土木局に達した報告によれば被害府縣三府三十二縣中一府縣數千萬圓に達するものすあり、全部では優に二億圓を突破し、これが國庫補助乃至國直轄復舊工事費のみにても七八千萬圓に上るものと見られ國庫財政困難の折柄重大問題とされてある。尙土木局に達した報告によれば被害府縣、河川、港灣、道路次の通り。

△河川氾濫 岡山縣旭川、鳥取縣千代川、鳥根縣斐伊川、兵庫縣月山川、其他未改修の中小河川多數
△港灣 大阪港大棧橋流失、上屋倒壊、港内の流木、破船の堆積、神戸港、今治港其他各港
△道路 國道 府縣道の欠壞個所無數

鐵道省の異動

鐵道省に次の異動があつた。

- 河原 直文氏 建設局長に。
- 平井喜久松氏 工務局長に。
- 平山復二郎氏 建設局工事課長に。
- 山田 隆二氏 大臣官房研究所長に。
- 太田 明治氏 東京改良事務所長に。
- 井上 隆根氏 工務局保線課長に。
- 釘 宮 馨氏 信濃川電氣事務所長に。
- 高井 信一氏 熱海建設事務所長に。
- 長 屋 修氏 東京建設事務所長に。

- 淺間 逸雄氏 熊本建設事務所長に。
- 小林 紫朗氏 長岡建設事務所長に。
- 田代 瑞德氏 岡山建設事務所長に。
- 倉田 玄二氏 山口建設事務所長に。
- 佐藤忠三郎氏 秋田建設事務所長に。
- 島田 貫一氏 建設局工事課へ。
- 出島 嘉吉氏 米子建設事務所長に。

尙前工務局長黒河内四郎博士は新設の東京高速度鐵道會社へ技師長として聘せられたので、平井博士が其後任となられたわけである。

新工學博士 堀越一三氏

東鐵局工務課技師の堀越一三氏は一昨年東大へ「軌道應力の理論的研究」と題する四編よりなる研究論文を學位請求論文として提出中の所、審査の結果、學位を授與するに足るものと認定され、過日正式に同氏宛に工學博士の學位が授與された。

昨年研究所の池田技師が博士になり、今又三十六歳、大正十四年帝大出身の堀越氏の如き若きエンヂニアの學位を得られたことは鐵道技術界の誇である。

建築展覽會

建築學會主催の第八回建築展覽會は九月十九日より同二十七まで日本橋の三越新館五階に於て開催された。第一部會員の自由出品。第二部懸當「都市郊外に建てる住宅」の當選圖案等、多數の出品あり盛大であつた。尙會期中大熊博士、北澤五郎氏、關根要太郎氏、木下功一氏、松井清足氏、佐野博士等の住宅に關する講演もあつた。

丹那隧道完成

魔の丹那、死のトンネルと全世界に其難工事なうたはれた丹那隧道も倦まざる當局技術家の努力により昨年六月遂に貫通、爾來切擴覆工、線路敷設、トロリー線架設等の工事を進めてゐたが、此程完く竣功して十月一日から列車の正式試運轉を開始する。

本工事は難工事なる點に於て工期の長き點に於て、工費の尠大なる點に於て、正に世界に冠たるものであるが、此難工事を遂に征服した我技術者の手腕も世界的に誇り得るものである。